



2018年7月30日  
株式会社 リクルートライフスタイル

子どもが欲しいと思っている20代・30代・40代の男女5,664人に聞いた

## <不妊に関する意識調査>

**「不妊の原因の約半分は男性側にある」ことを知っている男性は約5割**

一方で、精液検査を受けたことがある男性は13.0%とわずか。

精液検査未実施理由は「自分に問題があると思わない」「費用がかかる」「時間がない」など。

株式会社リクルートライフスタイル（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：浅野 健）が運営する、スマホでできる精子セルフチェック『Seem』（シーム）は、今後子どもが欲しいと思っている20代～40代の男女5,664人を対象に、「不妊に関する意識調査」を実施いたしましたので結果をご報告いたします。

『Seem』の詳細はこちら <https://seem.life/>

### 調査ご報告の背景

近年、日本では不妊に悩むカップルが増え、その割合は夫婦のおよそ5.5組に1組にのぼります。WHOの報告※から不妊の原因の約半数は男性にあることがわかっていますが、自分に原因があると考えている男性は少なく、多くの男性は何も行動を起こしておらず、妊活の初期段階では女性だけが行動を起こしているケースが多い現状があります。妊活や不妊に対する男女の意識の違いを明らかにし、男性の行動変化のきっかけになることを期待して調査を発表いたします。

※出典：WHO（世界保健機関）

### TOPICS

- \* 不妊の原因の約半分は男性側にあることを知っている男性46.4%、女性56.7% …〈P2〉
- \* 医療機関での精液検査を受けたことがある男性は13.0% …〈P3〉  
…不妊の原因の約半分は男性側にあると認識しながらも、医療機関での精液検査には至っていない。
- \* 医療機関での精液検査未実施理由の1位は「自分に問題があると思わないから」38.0%、2位は「費用がかかるから」20.8%、3位は「時間がないから」14.8% …〈P4〉  
…男性が医療機関で精液検査を受けるには心理的抵抗や金銭的・時間的制約など様々なハードルがある。
- \* 自分、もしくはパートナーが原因で子どもができないのではという不安があるかという質問に対し、「自分に不安がある」女性の出現率は男性の1.6倍 …〈P5〉  
…女性の方が「自分に不安がある」と感じている人が多い。

### 「不妊に関する意識調査」 調査概要

実施期間： 2018年3月6日（火）～2018年3月19日（月）  
調査方法： インターネット調査  
調査対象： 全国の将来子どもが欲しいと思っている20歳～49歳男女 5,664名（男性2,819名、女性2,845名）

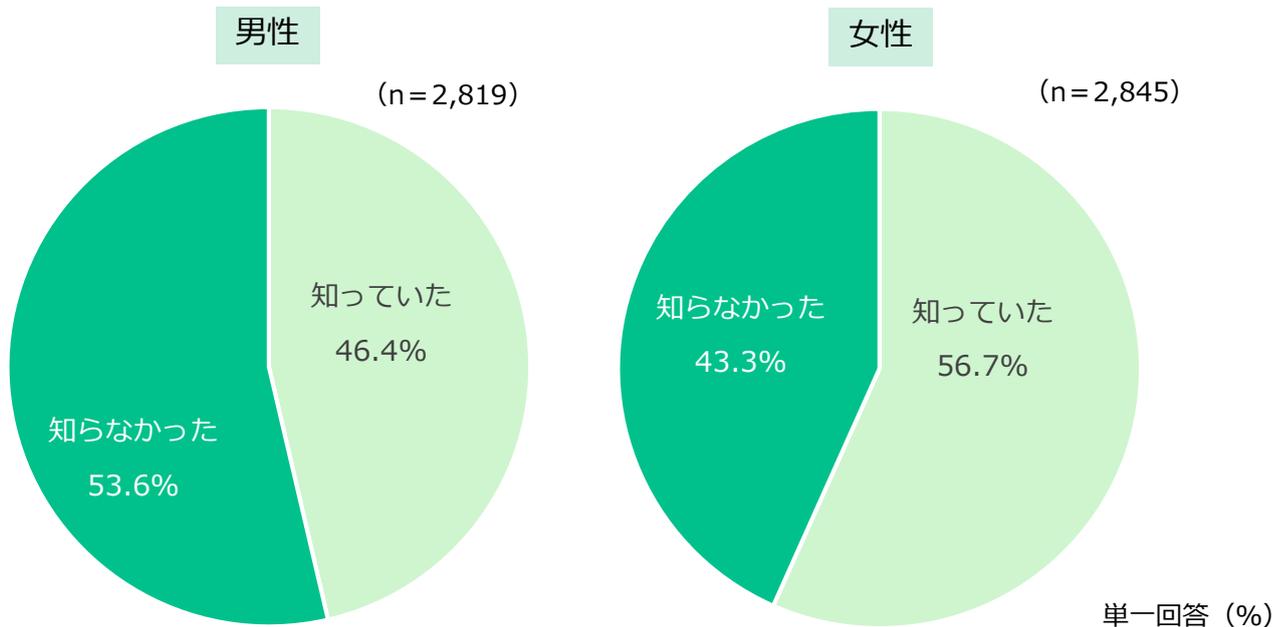
【本件に関するお問い合わせ先】  
<https://www.recruit-lifestyle.co.jp/support/press>

**\* 不妊の原因の約半分は男性側にあることを知っている男性46.4%、女性56.7%**

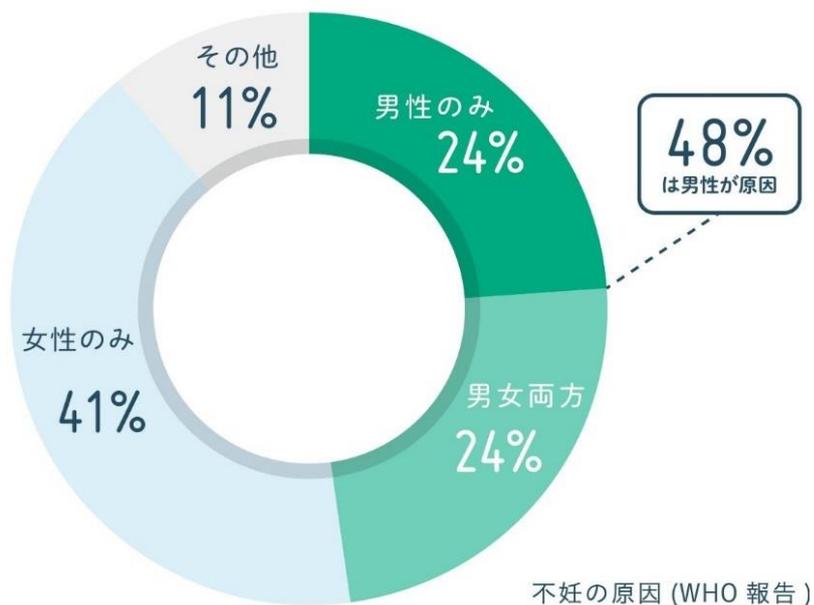
WHO（世界保健機関）の調査によると、不妊の原因の約半数は男性側にあることがわかっており、妊活や不妊治療は初めからカップルで一緒に取り組むことが重要です。しかし、不妊の原因の約半分は男性側にあると知っている割合は男女ともに半数前後という結果でした。

妊活や妊娠について男性よりも関心が高いと思われる女性側においても、男性が不妊の原因の約半数を占めると知っていた割合は56.7%でした。また、当事者である男性では知っていた割合が46.4%であり、半数以上の男性はその事実すら知らない現状が明らかになりました。

Q1.男性不妊に関する以下の項目を知っていましたか。／不妊の原因の約半分は男性側にある



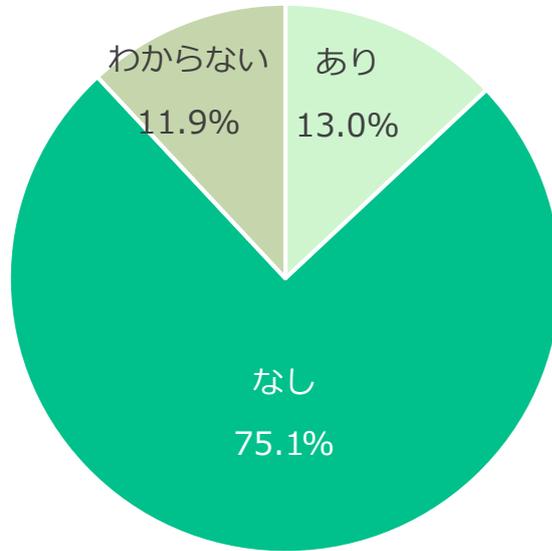
(参考) WHOの報告



**\* 医療機関での精液検査を受けたことがある男性は13.0%**

医療機関での精液検査を受けたことがあるかという調査に対しては、75.1%が受けたことがないと回答。男性が医療機関で精液検査を受ける場合、泌尿器科や一部の婦人科、生殖医療専門機関を受診する必要がありますが、それらの医療機関を受診するきっかけは少なく、また医療機関で精液検査を受けることに抵抗がある男性も少なくありません（ユーザーヒアリングより）。

Q2.あなた（女性の場合はパートナー）は医療機関で精液検査を受けたことがありますか。（n=5,664人）



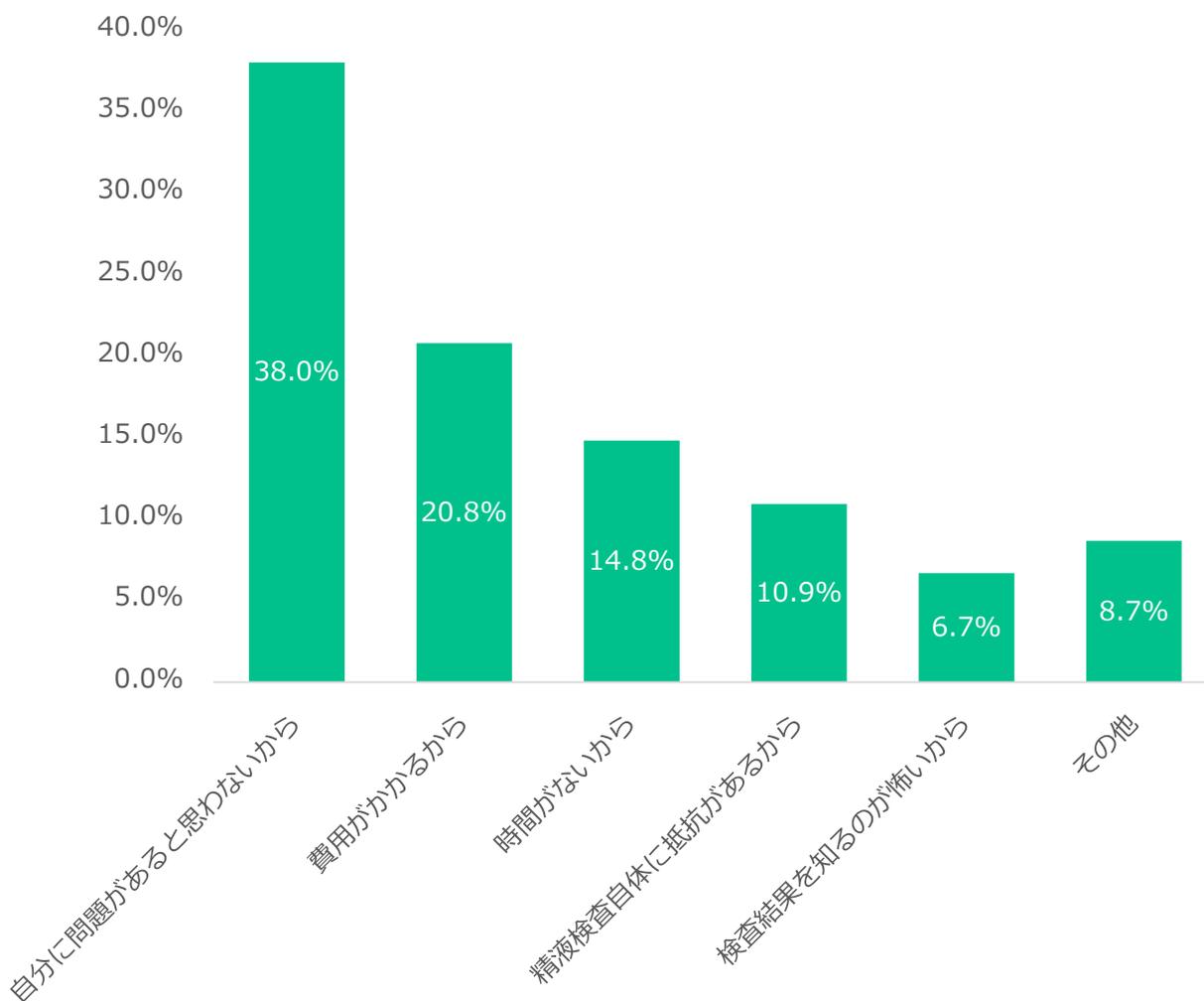
単一回答 (%)

\* 医療機関での精液検査未実施理由の1位は「自分に問題があると思わないから」38.0%、2位は「費用がかかるから」20.8%、3位は「時間がないから」14.8%

男性が医療機関で精液検査を受けるには心理的抵抗や金銭的・時間的制約などさまざまなハードルがありますが、最大の理由は「自分に問題があると思わないから」という回答でした。

Q3.精液検査を受けていない理由を教えてください。(n=2,132人)

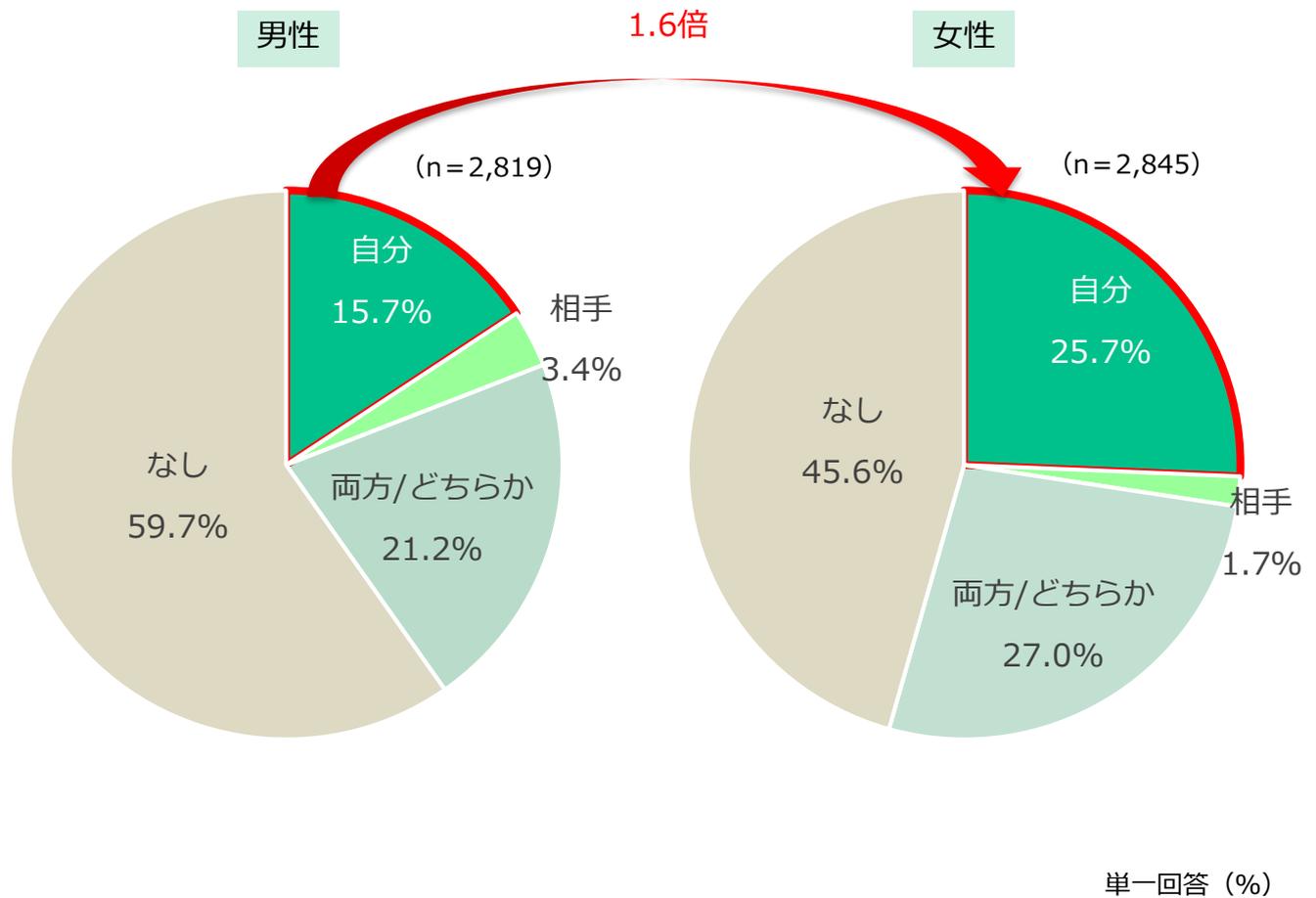
※未実施理由の自由記述を下記の要素に分類して集計



**\* 自分、もしくはパートナーが原因で子どもができないのではという不安があるかという質問に対し、「自分に不安がある」女性の出現率は男性の1.6倍**

女性の方が「自分に不安がある」と感じている人が多い結果でした。また、「不安がない」と答えた人は女性の45.6%に対し、男性は59.7%と男性の方が14.1ポイント高くなり、ここでも男性の方が危機感を感じていないことがわかりました。

Q4.自分、もしくはパートナーが原因で子どもができないのではという不安はありますか。



## 『Seem』開発者のコメント

株式会社リクルートライフスタイル

ネットビジネス本部 事業開発ユニット ビジネス開発グループ 入澤 諒

男性が医療機関で検査を受けることは時間的・心理的にハードルが高く、なかなか実行できていない人がほとんどです。まずは、男性が自分の精子の状態を知るところから始められるよう、自宅で手軽に精子の濃度と運動率をセルフチェックできるサービス『Seem』を開発しました。

WHO（世界保健機関）の調査によると、不妊の原因の約半数は男性側にあることがわかっており、妊活や不妊治療は初めからカップルで一緒に取り組むことが重要です。自宅でセルフチェックできるツールがきっかけとなり、男性の妊活・不妊治療に対する意識・行動変化が実現されるよう目指していきます。

## 製品概要

### <特徴>

- アプリが精液を解析し、その場ですぐに精子の濃度や運動率が測定できる
- 「Seemキット」と専用アプリだけで、すぐに利用できる
- 精子の状態は体調や環境などの影響で大きく変化するため、複数回の測定結果における平均値やグラフ表示により、精子の状態の傾向を確認することができる

### <「Seemキット」内容>

スマートフォン顕微鏡レンズ／精液採取用カップ／採取棒／測定チケット ※いずれも測定1回分となります

【価格】4,980円（税込み）

【販売先】※詳細は『Seem』Webサイトでご確認ください

・ココカラファイン51店舗

・Amazon.co.jp

<https://www.amazon.co.jp/dp/B01N3ZUNW6>

・ビックカメラ27店舗、ビックカメラ.com

・セブンネットショッピング



### <『Seem』アプリ>

App Storeから無料でダウンロードいただけます

<https://itunes.apple.com/jp/app/seem-shimu-jing-ziserufuchekkuapuri/id1087668468?l=en&mt=8>

- ※ 『Seem』は精液簡易チェックツールであり、医療機器ではありません。測定結果は医療機関の診断に代わるものではなく、また確定的な診断を行うものでもありません。そのため、必要に応じて医療機関を受診することをおすすめいたします
- ※ 対応端末：iPhone 5 / 5s / 6 / 6 Plus / 6s / 6s Plus / SE / 7 / 7 Plus / 8 / 8 Plus / X（Androidではご利用いただけません）
- ※ 対応バージョン：iOS 10.0以降（左記以外のOSではご利用いただけません）
- ※ キットおよびアプリのデザインは、予告なく変わる可能性があります
- ※ 「Seemキット」をお持ちでない方は、サービスをご利用いただけませんのでご注意ください
- ※ 『Seem』のご利用にあたって、個人情報の登録等は一切必要ありません。ご安心ください